

出版記念

テレビマン

伊丹十三

の冒険

テレビは映画より面白い

「ぼくの伯父さん」は、
類稀なるテレビマンでもあった――。

今野勉

90余年の
日本放送史で、
「放送文化」分野初の
文化功労者となった

著者最新作

「遠くへ行きたい」
『天皇の世紀』『欧州から愛をこめて』など
伊丹と共に番組を制作してきた盟友・今野勉が綴る、
テレビマン伊丹十三の冒険の軌跡と記憶

東京大学出版会

日本映像学会 第10回 ドキュメンタリードラマ研究会 テーマ：テレビメディアと伊丹十三

エッセイスト、イラストレーター、映画監督、俳優、猫好き……
多彩な顔を持つ伊丹十三は類稀なるテレビマンでもあった！
伊丹十三生誕90周年と新著出版を記念する研究会を対面開催！

11時00分～13時30分

第一部 番組上映

11時00分～『欧州から愛をこめて』（1975年、75分）

12時30分～『遠くへ行きたい』（1971年～）など

13時30分頃まで上映＊内容は調整中

14時00分～15時00分

第二部 講演

中野靖子「伊丹十三の仕事」

伊丹十三記念館学芸員

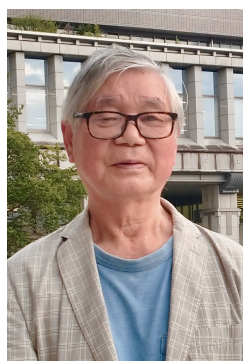
15時15分～17時00分

第三部 パネルセッション

登壇者 今野勉 中野靖子

コメンテーター 藤田真文（法政大学）

司会 丸山友美（静岡大学）



今野勉 KONNO Tsutomu

演出家、脚本家。1936年秋田県生まれ、夕張市育ち。1959年ラジオ東京（現・東京放送）入社。テレビ演出部配属。『土曜と月曜の間』『七人の刑事』などドラマ演出に携わる。1970年仲間とともにテレビマンユニオン創立。『遠くへ行きたい』『欧州から愛をこめて』『海は甦る』など演出。2020年NHK『宮沢賢治銀河への旅』の演出と長年にわたるテレビへの貢献が評価され第61回毎日芸術賞特別賞、文化功労者受賞。著書『宮沢賢治の真実修羅を生きた詩人』など著書多数。現在、テレビマンユニオン最高顧問、放送人の会代表幹事など。

9/17

2023

日

専修大学 神田校舎

10号館 6階

10061 教室

入場無料

主催 日本映像学会ドキュメンタリードラマ研究会

共催 専修大学現代文化研究会

協力 テレビマンユニオン

本研究会の一部は JSPS 科研費 22K13554 の助成を受けたものです

予約不要・どなたでも参加可・学生歓迎

上映会場にて飲食可・途中入退室自由

お問合せ docudoraeizo@gmail.com

●専修大学 神田校舎 交通アクセス●

九段下駅（地下鉄／東西線、都営新宿線、半蔵門線）出口5より徒歩1分

神保町駅（地下鉄／都営三田線、都営新宿線、半蔵門線）出口A2より徒歩3分